

奥能登地域における田植え作業の留意点について

< 田植えは5月末まで1枚でも多く！ >

1 田植えの時期

令和6年能登半島地震の被災地では、農地や用排水路の復旧作業が順次行われています。

田植えは5月末までは収量を十分に確保することができることから、復旧作業を進め1枚でも多くの水田に水稲を作付けしましょう。



2 苗の調達

水稲の苗の調達については、最寄りのJAにお問合せください。

3 栽培管理上の留意点

- ・ため池や用水路等の被災により水不足が懸念される地域では、集落単位での計画的な用水管理や節水栽培に取り組みましょう。
- ・田植え時期を遅らせると、気温や水温が高くなることから、施肥や病害虫防除に注意が必要です。

詳しくは、最寄りのJAや農林総合事務所まで、お問合せください。

(問合せ先)

奥能登農林総合事務所	農業振興部	0768-26-2323
〃	珠洲農林事務所	0768-82-3111
能登農業協同組合	営農部	0768-52-3813
内浦町農業協同組合	営農経済課	0768-72-2678